

牛乳の日イベント



JAは6月1日、牛乳の日に合わせてJR一ノ関駅前では通勤・通学の利用者に牛乳800本を手渡し消費拡大を呼び掛けました。

おいしいサツマイモに育って!



JA女性部一関中央支部真滝支部の指導で5月31日、真滝幼稚園の園児がサツマイモ苗の定植を体験しました。

病害虫の適期防除を



JAピーマン部会は6月15日から6日間の日程で班内巡回指導会を開き、生育状況と今後の栽培管理について確認しました。

来店されるお客様へ



JAハートフル東山支部は6月9日、JA東山支店の花壇に花植えを行いました。

サツマイモ大きくな〜れ



JA平泉青年部の指導で5月29日、平泉町立幼稚園と平泉保育所の年長児がサツマイモ苗の定植を体験しました。

外出ボランティア活動へ向けて



JAハートフル室根支部は6月4日、室根孝養ハウスで施設介護サービス課の小山宏美主任を講師に介護講習会を行いました。

土のお布団をかけます



一関営農経済センター職員の指導で6月1日、巖美幼稚園の園児がサツマイモ苗の定植を体験しました。

きれいに咲きますように



室根こども園の園児は6月15日、小山浩さん(室根)の圃場で小菊の定植を体験しました。

ジャガイモたくさんとれますように



JA藤沢青年部の指導で6月4日、黄海保育園の年長児などがジャガイモの定植を体験しました。

夏秋野菜の“コツ”を伝授



JA女性部花泉中央支部とふれあい野菜市は6月12日、Aコープ北東北の須藤俊郎さんを講師に野菜栽培講習会を開きました。

大きく育ててね!



JA藤沢青年部の指導で6月13日、新沼保育園の年長児などがナス、ピーマン、トウモロコシ、ハロウィンカボチャの定植を体験しました。

品種別の特性を学ぶ



JA女性部一関中央支部は6月4日、(株)渡辺採種場の小林将課長補佐を講師に西部営農振興センターで夏秋野菜栽培講習会を開きました。



着色度合を確認する生産者

## 良品質トマトの出荷へ向けて

トマト出荷目揃え会

JAトマト部会西部支部は6月12日、西部園芸センターで出荷目揃え会を行いました。生産者や関係機関など30人が参加。高温対策として換気手法と、着色番号に合った適期収穫、出荷規格の徹底を確認しました。吉田幸博副会長は「市場の要望に応えられるよう9月以降の安定出荷に向けて管理し出荷量増大を目指したい」と話しました。



営農指導員らと生育状況を確認する参加者

## 早期の活着を

JAきゅうり部会栽培指導会

JAきゅうり部会は6月6日、夏秋きゅうり栽培指導会を市内3会場で開きました。生育初期の栽培管理や注意点を確認し、良品質キュウリの生産に向け意識を共有しました。乾燥に注意した水分管理と病害虫の早期予防を確認。園芸課の渋谷光職員は「こまめな灌水や発根促進剤を使いながら早期に活着させ丈夫な樹を作り収量向上につなげてほしい」と話しました。



栽培のポイントを説明する大住さん㊦

## ミニトマトの栽培管理を説明

一関市立山目小学校

JAは6月21日、一関市立山目小学校2年生児童にミニトマト栽培の出前授業を行いました。ミニトマト生産者の大住正樹さん（藤沢）が講師を務め、芽かきや水管理、追肥を重点的に説明しました。生育の際に茎を斜めにする事でより多くのミニトマトが収穫できることを説明しました。児童はトマトの色や収穫時期について質問し、理解を深めました。



競技を通じて交流を深める参加者

## 楽しく笑顔で交流

JA女性部千厩中央支部

JA女性部千厩中央支部は6月8日、千厩町体育館でレクリエーション大会を開きました。女性部員や農家組合員など約280人が参加。楽しみながら無理なく参加できる11種目で競い親睦と交流を深めました。佐々木たけ子支部長は「みんなが集まり楽しく参加でき、喜びを共有できる場になればうれしい。今後も継続し親睦を深めていきたい」と期待を込めました。

# 笑顔あふれる農業体験

大事に育て

大きく育てね

お世話ががんばって



中里小

JA一関青年部中里支部の指導で6月6日、中里小学校（一関）2年生児童がミニトマト苗とサツマイモ苗の定植をしました。



興田小

JA女性部大東中央支部興田支部の指導で6月6日、興田小学校（大東）1、2年生児童などがサツマイモ苗やミニトマト苗などの定植をしました。



油島小

JA女性部花泉中央支部油島支部の指導で5月29日、油島小学校（花泉）全校児童がサツマイモ苗とミニトマト苗の定植をしました。

たくさんできますように

観察が楽しみ

収穫が楽しみ



滝沢小

JA女性部一関中央支部真滝支部の指導で5月30日、滝沢小学校（一関）1、2年生児童などがサツマイモ苗とミニトマト苗の定植を行いました。



黄海小

JA藤沢青年部の指導で5月31日、黄海小学校（藤沢）2年生児童がミニトマト苗の定植を行いました。



金沢小

JA女性部花泉中央支部金沢支部の指導で5月31日、金沢小学校（花泉）1、2年生児童がサツマイモ苗の定植をしました。

おいしいサツマイモに育て

実りに期待

苗をねかせて植えたよ



涌津小

JA女性部花泉中央支部涌津支部の指導で5月30日、涌津小学校（花泉）1、2年生児童がサツマイモ苗とミニトマト苗の定植を行いました。



猿沢小

大東営農経済センター職員の指導で5月31日、猿沢小学校（大東）1、2年生児童がサツマイモ苗とトマト苗の定植を行いました。



東山小

女性部員の鈴木洋子さんの指導で5月30日、東山小学校（東山）1年生児童がサツマイモ苗の定植を行いました。

水やりもできました

上手に植えたよ



老松小

JA女性部花泉中央支部老松支部の指導で5月31日、老松小学校（花泉）児童がジャガイモとミニトマト苗の定植を行いました。



いずみの森幼稚園

JA女性部花泉中央支部涌津支部の指導で5月29日、いずみの森幼稚園（花泉）の園児がサツマイモ苗の定植を体験しました。

JAでは、ふれあい学校農園を支援する活動として、サツマイモやミニトマトの苗、エダマメの種子などの無償提供および畑の先生を派遣しています。



品質基準を確認する部会員

## 良品質のミニトマト出荷へ向けて

JAミニトマト部会

JAミニトマト部会は6月22日、2会場で出荷目揃え会を行いました。良品質のミニトマト出荷へ向けて着色状態などの品質基準と出荷体制を確認しました。東部園芸センターで行われた出荷目揃え会には、生産者ら10人が参加。菅原道男副会長は「適期の管理を徹底し安定出荷を目指して、昨年よりも出荷量を増大させたい」と話しました。



生育状況を確認する参加者

## お盆需要期の出荷に向け栽培管理を徹底

JA花き部会小菊専門部

JA花き部会小菊専門部は6月19日からの3日間、小菊全戸圃場巡回を行い、お盆需要期の出荷に向け生育状況や栽培管理の注意点を確認しました。西部支部平泉地区で21日行われた圃場巡回には部会員9人が参加。園芸課の佐々木伸職員は「梅雨に入り病気の発生が心配される。良く観察し防除のタイミングを逃さず、適期に確実に行うように」と注意を促しました。



声援を受けながらボールをリレーする女性部員

## スポーツを通じ交流深める

JA女性部大東中央支部

JA女性部大東中央支部は6月19日、ふれあいスポーツ大会を大東体育館で開き、部員とJA職員115人が参加しました。輪投げ大会やボールリレー、農畜産物にちなんだ〇×クイズなどを通じて交流を深めました。足利智枝支部長は「交通手段がなく参加できない人もいる。みんなの意見を聞きながら課題の解決に努め、今後も継続していきたい」と話しました。



交通事故の再現から正しいルールを確認する生徒たち

## 正しい交通ルールを身に付ける

自転車交通安全教室

JAとJA共済連岩手は6月14日、岩手県警察と連携し、県立大東高校で自転車交通安全教室を開きました。同校の1、2年生や地域住民、交通指導隊など約280人が交通ルールやマナーを守ることの大切さを学びました。橋本和幸常務理事は「地域貢献活動の一環で、交通事故防止のため開催している。交通ルールを学び、事故防止に努めてほしい」と話しました。